第3回　羽咋市ファミリーふれあい短歌　【入選作品】

中学生の部

お母さん　急に入院　たいへんだ
ほんとにわかる　母の偉大さ
父　⇩　中学2年　女

最近の　夏はあついな　母上よ
たかが2ヶ月　気合いが足りん
中学2年　男　⇩　母

ばあちゃんの　いもで作った
イモモチは
愛がつまった　ジャガイモだよ
中学2年　男　⇩　祖母

夏休み　毎日そうめん
もう飽きた
しょうがないでしょ
ママもあついのよ
中学2年　女　⇩　母

お母さん　身長そろそろ
抜かせるぞ
はやくこいこい　上から目線
中学2年　男　⇩　母

高校生の部

家帰り　おいしいごはん　囲む顔
ごはんと笑顔で　温まる心
高校1年　女　⇩　母

疲れてて　急ぐ時でも　米当番
もう6年だね　気持ちに感謝
高校1年　男　⇩　母

なりたいと　思う自分が
見えなくて
共に考え　未来をえがく
高校1年　女　⇩　父

将来を　迷い焦りを　感じる日
悩みその手に　夢つかむべき
高校1年　女　⇩　母

帰り道　二人で見る　夕焼けは
スマホに閉じ込め
思い出にする
高校1年　女　⇩　母

【準入選作品】

■■ 中学生の部 ■■

毎日の　母のおにぎりで　元気出る
味の決めては　塩と愛
中学2年　女　⇩　母

母作る　大きなおにぎり　朝ごはん
でっかくなあれと　願いを込めて
中学2年　男　⇩　母

お手伝い　〇〇がするよ　盛りつけを
さらにおいしく　なる気がするね
中学2年　男　⇩　母

お迎えの　車の中で　報告会
話とまらず　家まで続く
中学2年　女　⇩　母

毎晩の　日課は母と　ヨーグルト
ずっと続けよう　2人の時間
中学2年　女　⇩　母

■■ 高校生の部 ■■

夕暮れに　並ぶ背中の　帰り道
何も言わずに　ただあたたかい
母　⇩　高校1年　男

いつまでも　心休まる　憩いの場
安心できる　大切な場所
高校1年　女　⇩　母

おかえりの　にっこり笑顔　ありがとう
まっているわよ　あなたの帰り
高校1年　男　⇩　母

反抗期　言葉ぶつけて　ドア閉める
今は受け入れ　いつか素直に
高校1年　女　⇩　母

夜ご飯　テレビもスマホも　消す決まり
話がはずむ　わが家の食卓
母　⇩　高校1年　男

家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、一つの句（上の句(五七五)・下の句(七七)）からなる「ファミリーふれあい短歌」を募集しました。